

5月18日～20日の3日間、神戸国際展示場にて「第27回 神戸国際宝飾展」(IJK)が開催される。

海外バイヤー1,500名を見込む 前回は100社増の430社が「神戸国際宝飾展」に出展

IJKでは、「真珠の街」神戸ならではのパール製品をはじめ、ダイヤモンド、色石などの高品質なジュエリーから、最新トレンドのファッションジュエリー、稀少なミネラル、素材・パーツ、宝飾メーカー向けの機材まで、宝飾品に関するあらゆる製品・サービスが一同に並ぶ。宝飾品ビジネスに関わっている人はもちろん、ハンドメイド作家、SNSでの販売など、これから宝飾品ビジネスへ参入する人にとっても見逃せない機会となる。来場には招待券が必要のため、事前にホームページより入手しておきたい。

飾メーカー向けの機材まで、宝飾品に関するあらゆる製品・サービスが一同に並ぶ。宝飾品ビジネスに関わっている人はもちろん、ハンドメイド作家、SNSでの販売など、これから宝飾品ビジネスへ参入する人にとっても見逃せない機会となる。来場には招待券が必要のため、事前にホームページより入手しておきたい。

訪れ、会場周辺でも賑わいを見せていたが、ここ数年は海外からのバイヤーが来場できない状況が続いた。しかし前回のIJK開催時、コロナ禍以降2年ぶりに海外バイヤーが来場。今年1月に東京で開催されたIJTでは、さらに多くの海外バイヤーが来場し、リモートで出展をしていた海外の業者も、本国から担当者来日し、出展する様子が見られ、徐々に回復してきている。

のバイヤーをはじめ、フィリピン、インドなどの国からも既に多くの問い合わせが来ているとのことで、今年のIJKは国際色豊かなバイヤーの来場が見込めそう。出展社の情報は頻りに更新されはじめており、最新の出展社・出展製品はホームページで確認できる。出展社や出展製品を、製品・素材・価格帯などカテゴリー別に検索でき、お気に入り機能が付いているため、事前気になる出展社、出展製品をブックマークして、会期当日に効率よく会場内を回るために活用したい。

いちごならびの盛り上がり健在

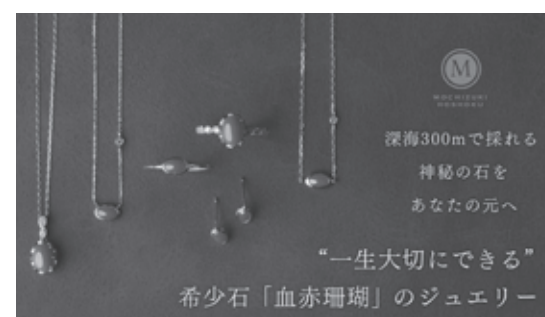


丸善(大阪中央区、井本雅仁社長)による「宝石のお祭り」として盛り上がる「華いちごジュエリーフェスティバル」が4月15日～17日の3日間、なんばスカイオで開催された。21回目を迎えた春展は、外出への抵抗感が薄れた絶好のタイミングとなり、参加小売店も前年を超える顧客数を集客できたことで、売上点数と買い上げ率も前年を大きく上回り、売上高は目標を大きく超えた。

伸びたことにより買い上げ率が前年を10%以上高まった。複数の購入者が多く見られたことも特長的で、多彩な商品品を品定めしながら楽しむ姿がこちらで見られ、いちご独特の盛り上がりを見せた。

井本社長は「連日大変賑わい、売上点数が伸びたことにより、前例のない買い上げ率を作ることができました。これも小売店様の熱心な接客力が、この結果につながったと思います。熱心にご協力いただいた小売店様、商品準備にご協力いただいたメーカー様に大変感謝しております。皆様とともに、変えるべきところは変え、守るべきところは守り、さらに進化した今以上に魅力のある華いちごを創り上げるべく、今後も皆様のために精一杯取り組んでまいります」と語った。

今回の華いちごは、10月14日～16日の3日間、同会場を予定している。



「一生大切にできる」希少石「血赤珊瑚」のジュエリー

過去4回目となる。過去3回も好評で、初回のベーシックなラウンドシェイプ、2回目の大人スイートなハートシェイプ、3回目のペアシェイプ(しずく型)に続き、今回はオーバルカットの血赤珊瑚ジュエリーの生産体制を整えることができたことで、今回も特別な価格とMakuake限定デザインで紹介している。

4°Cが独自素材で、世代を超えて受け継がれるジュエリーを提案。今回の新作は、親から子へ、子から孫へと、ずっと受け継いで貰えるよう、いつでも色褪せない4°Cの過去のアイテム

からインスピレーションを受けたデザインで登場。いつの時代も変わらない「不変の美しさ」をテーマに、初夏の情景をジュエリーに映し出した。デコルテを美しく魅せてくれるネックレスや、流れるような洗練されたラインが目惹くイヤークラフ、若葉のようなフレッシュな輝きを放ち、5月の誕生石でもある「エメラルド」を留めたリングなどが揃う。

日本の宝を山梨から発信

深海300mで採れる希少石「血赤珊瑚」

貴金属・ジュエリー卸売・販売を行う(株)望月宝飾(山梨県甲府市、望月かおり社長)は、1cm成長するのに50年かかると言われている神秘的な宝石・日本産血赤珊瑚を使った血赤珊瑚ジュエリーを、アタラシイものや体験の応援購入サービス「Makuake」にて3月29日より販売を開始し、開始直後に目標金額をクリアした。

4°Cアクアゴールドは、ブランド立ち上げ当初に4°Cがオリジナルで作った肌馴染みの良いカラーゴールドで、ブランド50周年にあたり改めて蘇らせた4°C独自の素材。イエローゴールドより柔らかく、ほんのりピンクがかかった温かみのある色合いで、イエローゴールドとピンクゴールドの良さを併せ持っている。

大谷翔平選手とのコラボ第二弾発売。SHINCA ラボグロウンダイヤモンドブランド「SHINCA」を展開する(株)今与は、大谷翔平選手とSHINCAとのコラボレーションジュエリー「SHOHEI OHTANI x SHINCA 大谷翔平選手直筆 二刀流イラストジュエリー」の第二弾「Color」を4月25日より発売開始した。

同社は、日本で採れる数少ない宝石、血赤珊瑚の美しさ、素晴らしいとMakuakeプロジェクトに参加。今回も特別な価格とMakuake限定デザインで紹介している。

「血赤珊瑚」の特徴は、圧倒的な希少性と、独特の深紅の輝きで、海外で人気の急上昇している日本で採れる数少ない宝石、言うなれば「日本の宝」だ。Makuakeでのリターンは、お守りやピアス、ネックレスやリングを用意。また、今回はこれまでになかったプレスレットも登場。世界的にクオリティの高さで知られる高知県産の血赤珊瑚を厳選し、宝飾品の一大産地である山梨の職人がひとつひとつ丁寧に仕上げた逸品を、山梨から届けるプロジェクトとなっている。

大谷翔平選手とのコラボ第二弾発売。SHINCA ラボグロウンダイヤモンドブランド「SHINCA」を展開する(株)今与は、大谷翔平選手とSHINCAとのコラボレーションジュエリー「SHOHEI OHTANI x SHINCA 大谷翔平選手直筆 二刀流イラストジュエリー」の第二弾「Color」を4月25日より発売開始した。

大谷翔平選手とのコラボ第二弾発売。SHINCA ラボグロウンダイヤモンドブランド「SHINCA」を展開する(株)今与は、大谷翔平選手とSHINCAとのコラボレーションジュエリー「SHOHEI OHTANI x SHINCA 大谷翔平選手直筆 二刀流イラストジュエリー」の第二弾「Color」を4月25日より発売開始した。

大丸東京でPOP UP

ダミアーニ



「ダミアーニ」が4月26日～7月31日の期間、新作アイコンコレクションである「ベル エポック・リール」のラインナップを楽しむことができるポップアップ「TASTE the Italian EXCELLENCE」を大丸東京店1階にオープンした。

より現代的でクリエイティブなジュエリーの要素を取り入れた新作コレクション「ベルエポック・リール」は、モダンの感性が注がれ、グラフィカルな美しさを表現している。

大谷翔平選手とのコラボ第二弾発売。SHINCA ラボグロウンダイヤモンドブランド「SHINCA」を展開する(株)今与は、大谷翔平選手とSHINCAとのコラボレーションジュエリー「SHOHEI OHTANI x SHINCA 大谷翔平選手直筆 二刀流イラストジュエリー」の第二弾「Color」を4月25日より発売開始した。

レトトから108.39ctsのピンクダイヤモンド今後1,270万ctsを産出予定

レトトの天然資源大臣ローミ・モレコ氏「これは、レトトでこれまでに発見された中で最も重要なダイヤモンドのうちの1つ」と述べている。

レトトの天然資源大臣ローミ・モレコ氏「これは、レトトでこれまでに発見された中で最も重要なダイヤモンドのうちの1つ」と述べている。

宝石学部を強化し、新体制で展開

日本宝飾クラフト学院

日本宝飾クラフト学院の院長に野澤治仁氏が就任し、ジュエリー・宝石業界を取り巻く環境が変わる中で、これまでのデザイン・制作教育に加え、

宝石学部を強化し、4月より新体制で更なる展開を目指している。新体制=院長:野澤治仁、教育本部長:田島和美、学科長:奥住義則、宝石学部長:鈴木博樹、学務部長:深沢真太郎(敬称略)。

レトトから108.39ctsのピンクダイヤモンド今後1,270万ctsを産出予定

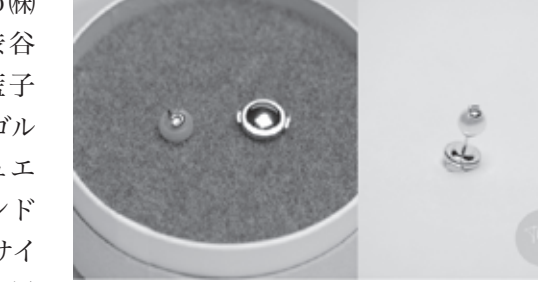


ナマクワダイヤモンドとレトト政府の合

レトトの天然資源大臣ローミ・モレコ氏「これは、レトトでこれまでに発見された中で最も重要なダイヤモンドのうちの1つ」と述べている。これ以前、カオ鉱山で発見された同様の色のダイヤモンドの最大サイズは、2022年10月に発見された47.80ctのピンク・エタニティだった。またこの鉱山からはこれまでも29.59ctsのローズ・オブ・カオ、25.97ctsのピンク・ドーン、21.86ctsのピンク・パレスサなど多くの貴重なピンクダイヤモンドを生み出している。レトト最大のダイヤモンド鉱山の1つ

丸善

丸善(東京都渋谷区、寺西藍子社長)は、ゴルフ専用ジュエリーブランド「Thine(サイン)」より、男性ゴルファーも使用できるユニセックスシリーズを展開し、その第一弾として4月26日から、ジャケットピンのセミオーダー受注を開始した。



ゴルフ専用ジュエリーブランド セミオーダー受注を開始

丸善(東京都渋谷区、寺西藍子社長)は、ゴルフ専用ジュエリーブランド「Thine(サイン)」より、男性ゴルファーも使用できるユニセックスシリーズを展開し、その第一弾として4月26日から、ジャケットピンのセミオーダー受注を開始した。

海中に存在することで水質環境を良くし、価値が下がらない「持続可能なジュエリー」として近年さらに注目される真珠。養殖真珠として同じ海・同じ種類の貝で育てたとしても一つとして同じものができないため、目利きすることが重要な役割を果たしている。Thineでは30年以上真珠業界に携わった経験をもつ目利きが選り抜いた日本産の高品質アコヤを使用している。

Thineはその道40年以上の経験をもつジュエリー職人が、手作業で数字をひとつひとつパールの形に沿うようにして磨くことで、引っ掛かりを低減。18金の輝きはもちろんのこと、数字やアルファベットなどアレンジを加えた商品をつくることできる。価格は77,000円、素材は、国産アコヤパール(7-7.5mm)、K18、サージカルステンレス(SUS316L)など。

CT スキャン使用 天女、花珠、鑑別書

日本真珠学術協会

〒110-0005 東京都台東区上野 5-22-1 井上ビル4F

TEL:03-3836-2507 FAX:03-3836-2689

であるこのカオ鉱山は今後約18年にわたり操業する予定となっており、その期間中にさらに1,270万ctsのダイヤモンド原石を産出すると予想されている。

Advertisement for BEDAT & CO GENEVE featuring luxury watches and jewelry. The image shows a close-up of a watch with a diamond-set bezel and a metal bracelet. Text includes the brand name, website (https://bijoupike.com), and contact information for the Japanese agent: 日本総代理店: 株式会社 G-T-B-T ベダ事業部 TEL 03-5846-8592.